

(解体業)

1 - 6 . 年間収支見積書

項目		前年度(15年) (決算月(3月))		今年度の見込み (決算月(3月))	
		年度 (千円)	(1台当) (円)	年度 (千円)	(1台当) (円)
売上高(全体)	ア(総売上収入)	16,000	32,000	32,450	41,603
売上原価	イ(使用済自動車等購入費)	-2,500	-5,000	-1,400	-2,000
その他の経費	ウ	16,575	33,150	19,685	25,237
	うち廃棄物処理委託費	エ	1,500	1,170	1,500
営業収益	オ=ア-イ-ウ	1,925	3,850	14,165	18,365
営業外損益	カ(主に支払利息)	-600	-1,200	-679	-970
経常利益	キ=オ+カ	1,325	2,650	13,486	17,395
使用済自動車等年間引取台数		500		700	
使用済自動車等年間処理台数		500		780	
(参考)					
			前年度末	現在	
負債総額(年度末残高)	(千円)	20,000	22,500		

(注)1 「1台当」額は、売上原価は引取台数で、その他は処理台数で割ること。

2 使用済自動車等購入費は購入費をプラス、引取・処分料金を徴収した分はマイナスで計上すること。

3 支払利息のみの場合又は支払利息が受取利息より多い場合はマイナスで計上すること。

(解体業)

2 - 2 . 詳細収支見積書 (許可取得後1年間)

総括表

	単位	
自動車解体業による利益 (表ア)	千円	11,300
保管解体済自動車に係る処分費用 (表イ)	千円	-2,250
差引	千円	13,550
差引がマイナスの場合の対応		
(上記が借入金の場合の借入先)		

収益の計算表

	単位	
有用部品売却益 (1台当平均) A	円	23,000
使用済自動車等引取料金収入 (1台当平均) B	円	5,000
解体自動車等処分費 (1台当平均) C	円	-9,000
解体作業工賃及び管理費 (1台当平均) C	円	22,000
新規引取使用済自動車年間処理台数 D	台	700
新規引取使用済自動車当利益 $E=(A+B-C-C')*D$	千円	10,500
保管使用済自動車年間処理台数 F	台	80
保管使用済自動車等利益 $G=(A-C-C')*F$	千円	800
自動車解体業による利益 ア $H=E+G$	千円	11,300
保管解体済自動車年間処理台数 I	台	250
保管解体済自動車に係る処分費用 イ $J=C*I$	千円	-2,250

単価 (1台当平均) の算出方法

有用部品売却益 のAへ	円	昨年度実績 23,000円/台
使用済自動車等引取料金 のBへ (注1)	円	昨年度実績 5,000円/台
解体自動車処分費 のCへ (注2)	円	売却単価15,000円/t × 0.6t/台=9,000円/台
解体作業工賃及び管理費 (1台当平均) のCへ	円	前年度計11,000千円 ÷ 500台=22,000円/台

(注)1 処分料を徴収して引き取っている場合を想定。なお購入している場合は、マイナスで計上する。

2 処分費を支払って引渡している場合を想定。なお売却している場合は、マイナスで計上する。

3 過去直近3年間の決算書 (個人の場合は所得税納税申告書及び納税証明書) を添付する。

(解体業)  
2 - 2 . 詳細収支見積書(つづき)

詳細収支見積書附表

項目		直近期の実績 (千円)	単価		主な引取先、引渡先又は売却先	備考 主な内訳は下記のとおり
				単位		
収入	有用物売却収入	11,500	23,000	円/台		
	1エンジン	10,000	20,000	円/台	金属(株)	
	2バンパー	850	1,700	円/台	パーツ(株)	
	3	550	1,100	円/台	パーツ(株)	
	4	50	100	円/台	パーツ(株)	
	5	50	100	円/台	パーツ(株)	
	その他					
	エアバック類回収料金		0		金額未定のため算入せず	前年引渡件数( )件
	解体自動車売却収入(注)	4,500	9,000	円/台	金属(株)	前年輸送台数(500)台
	使用済自動車処分手数料(注)	2,500	5,000	円/台	販売(株)、 自工(株)	前年受託実績(500)台(運搬料込み)
支出	使用済自動車引取費用(注)					前年引取台数( )台
	廃棄物処分委託手数料(計)	755	1,510	円/台		
	鉛蓄電池	0	0		精錬(株)	
	タイヤ	0	0		セメント(株)	
	廃油	150	25,000	円/m3	環境(株)	25円/l×12l/台=300円/台
	廃液	105	35,000	円/m3	環境(株)	35円/l×6l/台=210円/台
	蛍光管					
	解体自動車(廃車ガラ)(注)					
	廃部品	500	1,000	円/台	金属(株)	
	(種類)					
(種類)						
その他の廃棄物						

(注)1 決算書等の内容とその実際の収入・支出の項目の対比について記入すること。

2 直近年について作成すること。

3 使用済自動車を引取業者等から処分委託手数料等を徴収して引き取っている場合は収入欄に、使用済み自動車を買い取っている場合は支出欄に記載すること。

4 解体自動車を破砕業者に売却しているときは収入欄に、破砕業者に処分料を支払って引き取られている場合は支出欄に記載すること。

(解体業)

2 - 3 . 資産に関する調書

資産の種別	内容	数量	価格、金額(千円)
現金預金	銀行預金		5000
有価証券	国債		1000
未収入金	解体ガラ売却代		2000
売掛金			1000
受取手形			0
土地			0
建物	事務所、作業所		5000
備品	解体作業一式		4500
車両	ユニック車		3000
その他			
資産計			21500
負債の種別	内容	数量	価格、金額(千円)
長期借入金	商工組合		20000
短期借入金	銀行		2500
未払金	借地代		2000
預り金			
前受金			
買掛金			
支払手形			
その他			
負債計			24500

(注)前年度の決算書(貸借対照表を含む)を添付する場合は、作成不